

# 鳥取県未利用財産の利活用に係るサウンディング型市場調査

令和6年3月27日

鳥取県総務部行政体制整備局行財政改革推進課

鳥取県では、これまでも積極的に未利用財産の売却に努めてきたところですが、売却に至らない物件や新たな未利用財産も発生しており、より一層積極的に未利用財産の売却及び利活用を促進するために、民間事業者の売却、貸付等の希望を確認するサウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

## 1 調査スケジュール

項目	日程
実施要領の公表	令和6年2月9日（金）
質問受付期限	令和6年2月9日（金）～令和6年2月16日（金）
意見受付及び対話実施期間	令和6年2月9日（金）～令和6年3月13日（水）

## 2 参加状況

- 参加者数 1団体
- 対話希望財産 6件

番号	財産名
2	(元)埋蔵文化財センター（美和調査事務所）
3	旧県立鳥取農業高等学校（緑のバンク東部ストックヤード）
6	(元)テニスコート跡地（農業試験場）
12	(元)県営住宅緑が丘団地
17	(元)鳥取県自動車運転免許試験場
23	旧県立淀江産業技術高等学校（緑のバンクストックヤード）

## 3 主な意見

対話項目	主な意見概要
利活用方法	・太陽光発電用地としての利活用の検討が可能。 ・太陽光発電用地として長期間の利用を想定。
購入・貸付の希望	・購入によることを想定しているが、貸付けによる利活用の検討も可能。
その他意見等	・太陽光発電用地として利活用する場合、接続検討等に時間を要するため、入札するためには一定程度の周知期間が必要。

※対話内容は一部抜粋して公表しています。

## 4 サウンディング結果を踏まえた今後について

ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。

今回のサウンディング型市場調査でいただいた意見を参考に、未利用財産の売却及び利活用の方針の検討を進めてまいります。